

あの日本語何て言うの?
オーストラリアで使える

英語訳集 ショッピング・お出かけ編

ショッピングに出かけたり、レストランで食事をしたりする時に、「これ、英語で何て言うんだろう」と思うフレーズを紹介。きっと役に立つはず!

この方に聞きました!



West Australian English College
ウェストオーストラリアンイングリッシュカレッジ
先生

James Dewing さん

衝動買い (予定してないのについ欲しくなって買ってしまふ)

●impulse buy

※一般的に主語には人ではなく、物が入る。

例文

Helen: Oh, that's a nice ring. I didn't know you went out to buy jewelry today.

Kate: Well, I went to the shop, then I saw it and I had to buy it. **That was a real impulse buy.**

ヘレン：あっ、その指輪いいね。今日、指輪を買いに行ったなんて知らなかったわ。

ケイト：えーと、実はお店に入って、これを見つけたらすごく欲しくなってさ。**衝動買いしちゃった。**

おごり

(相手の分も払うこと)

例文

(レストランで夕食を食べて、勘定を払う)

Tom: Oh, the dinner was excellent. **My shout, (It's my buy,)** OK?

Peter: OK, thanks.

トム：ああ、美味しかった。**ここは俺がおごるよ。**

ピーター：ありがとう。

●one's shout

●one's buy など

ぼったくり

(価値に見合わない値段のものや、それを売る人)

例文

(トムが街を歩いていると、ポールが靴屋から出てきた)

Tom: Hello Paul. Did you buy anything at the shop?

Paul: No, I didn't trust the shop keeper. **He was dodgy. (He was suspicious. / He was a con artist.)**

トム：やあ、ポール。あの店で何か買ったの？

ポール：ううん。あの店の店員が胡散臭くてさ。

ぼったくられそうだったからやめたんだ。

●dodgy

●suspicious

●con artist など

※“con artist”は比較的高価な買い物の際に、それを売る人に対してのみ使う。



ズボンの裾上げは何て頼めばいいの？

裾上げは一般的には“take up”というフレーズを使って、“Can I please have this taken up?”のように言って頼みます。裾上げの長さは、“by ○○ cm”と言います。他にも、“alteration”という言葉もありますが、これは『変える』という意味なので、具体的に何をどう変えるのか説明する必要があります。ちなみに、オーストラリアでズボンは、“trousers”や“pants”と言います。(James さん)

奮発する

(思い切って高価な買い物をする)

●splurge

●splash out など

例文

Paul: Have you got a present for Diana for her birthday yet?

David: Oh, yes. I went to the shops. I was only going to spend \$50, but I decided that it's her 21st birthday, so **I splurged (Splashed out) on a present for her and bought her a ring for \$200.**

ポール：ダイアナの誕生日プレゼント買ったかい？

デイビッド：ああ。いろんなお店を回ったよ。それで、本当は50ドル位のものを買うつもりだったんだけど、彼女の21歳の誕生日だから**奮発して200ドルの指輪を買ったよ。**